

人間ばん馬とクラフトのまち おけと

議会だより

2016.11.1

vol

180

発行 / 置戸町議会

編集 / 議会広報特別委員会



ポテトハーベスターによる収穫作業

おもな内容

第6回定例会、8月臨時会

- ・ 補正予算、認定など…………… 2～ 3P
- ・ 8月臨時会…………… 3P
- ・ 町長の行政報告…………… 4～ 5P
- ・ 議員研修会など…………… 5P
- ・ 一般質問 (2 議員)…………… 6～ 7 P

委員会の活動状況……………8P

■一般質問の項目

- ▶ 仮称「クラフトパーク構想」の早期
実現に向けて……………／岩藤議員
- ▶ 安心、安全の町づくりの為、防犯カ
メラやセンサーライトの設置を
……………／石井議員

9月定例議会

平成28年第6回定例会は、9月26日から27日まで開催され、2議員の一般質問と各会計の補正予算、同意、決議等を審議・可決し、閉会しました。

補正予算

総額をそれぞれ5億6015万4千円としました。

平成28年度置戸町一般会計補正予算

— 原案可決 —

歳入歳出予算を5559万6千円追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ53億4399万5千円としました。

平成28年度置戸町国民健康保険特別会計補正予算

— 原案可決 —

歳入歳出予算を185万4千円追加し、歳入歳出予算の

平成28年度置戸町介護保険事業特別会計補正予算

— 原案可決 —

歳入歳出予算を882万円追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3億5222万円としました。

平成28年度置戸町介護サービス事業特別会計補正

予算 — 原案可決 —

歳入歳出予算を550万円

追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2370万円としました。

同意

置戸町監査委員の選任について

— 原案同意 —

平成28年9月30日付をもって任期満了となる置戸町監査委員本間靖洋氏(字置戸73歳)の再任に同意しました。

置戸町教育委員会委員の任命について

— 原案同意 —

平成28年9月30日付をもって任期満了となる置戸町教育委員会委員藤川直子氏の後任に北村幸代氏(字境野41歳)を任命することに同意しました。

認定

平成27年度置戸町一般会計歳入歳出決算の認定
一般会計外6特別会計
— 決算審査

特別委員会付託

各会計とも、閉会中の継続審査として、決算審査特別委員会を設置し付託しました。

決算審査特別委員会

委員長 嘉藤 均
副委員長 岩藤 孝一
委員 小林 満
石井 伸二

決議案

事務検査に関する決議

— 原案可決 —

閉会中の決算審査として付託された平成27年度一般会計・各特別会計歳入歳出決算の審査に万全を期するため、決算審査特別委員会に係る書類の提出を求め、事務検査を

置戸町教育委員会委員の任命について — 原案同意 —
平成28年9月30日付をもって任期満了となる置戸町教育委員会委員河野智子氏(字雄勝50歳)の再任に同意しまし

行うことが出来るよう決議されました。

諮問

置戸町人権擁護委員候補者の推薦について

― 適任と決定 ―

置戸町人権擁護委員候補者として磯川直文氏の推薦について、適任と決定しました。

報告

平成27年度置戸町財政健全化及び経営健全化の比率について

― 報告済 ―

平成27年度財政健全化及び経営健全化の比率について、監査委員からの審査意見書を付して報告がありました。

意見書の内容は、特に是正改善を要する事項はないとの審査報告でした。

例月出納検査の結果報告

― 報告済 ―

監査委員から、平成28年5

月31日、6月30日及び7月31日現在の出納状況について、検査の結果、現金の出納及び保管は適正に行われたものと報告がありました。

要望意見書

議員から提出された7件の要望意見書案を審議の結果、原案のとおり可決し、内閣総理大臣をはじめ関係各大臣等に提出することにしました。

▽地方財政の充実・強化を求める要望意見書

▽道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しとすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める要望意見書

▽義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1／2への復元

子どもの貧困解消など教育予算確保・拡充と就学保障の充実、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善に向けた要望意見書

▽JR北海道・JR四国・JR貨物に係る税制特例の恒

久化等を求める要望意見書

▽林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める要望意見書

▽農業・農村を崩壊させかねない農政改革とTPPの拙速な国会承認の反対を求める要望意見書

▽指定団体制度の堅持など酪農政策の確立に関する要望意見書

その他

財産の取得について

― 原案可決 ―

スクールバス1台の取得

・ 契約金額

831万8千円

・ 契約の相手方

三菱ふそうトラック・バス株式会社

議員の派遣について

― 原案可決 ―

北網ブロック町議会議員研修会

修会

平成28年10月20日 1日間

美幌町

一部質疑を掲載します

～平成28年度一般会計補正予算より～

問 町道等の災害復旧状況 年中に順次復旧に努めたい。
は？ 問 災害復旧費の工事箇所

答 全力で復旧作業に努めは？

答 町道秋田中里線の2か所と勝山墓地法面の復旧工事を予算計上した。(11月7日災害工事査定)

平成28年
第5回
臨時会
8月5日開催

補正予算、工事請負契約の締結について、審議・可決し閉会しました。

補正予算

その他

▽平成28年度置戸町一般会計補正予算 ― 原案可決 ―

歳入歳出予算を463万1千円追加(臨時福祉給付金に要する経費等)し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ52億8839万9千円としました。

▽工事請負契約の締結について ― 原案可決 ―

(1) 交流促進センター大規模改修工事
契約金額 5億4432万円
(2) ファミリースポーツセンター耐震補強及び大規模改修工事
契約金額 3億5316万円

契約金額 3億5316万円

町長からの行政報告

次の3件について報告がありました。要約してお知らせします。

台風による 大雨被害状況

本年8月、9年ぶりに本道に上陸した台風や前線の停滞により、道内各地では記録的な大雨となり、甚大な被害をもたらしました。

本町でも多数の被害が発生しました。台風7号では常元で1日の降水量が145mmと観測史上最高を記録しました。さらに町有施設においてもおけとパークゴルフ場の法面3か所の崩落、鹿の子沢では河川の増水により駐車場までの路肩が流出するなどの被害が多数発生しました。続いて、台風11号、台風9号ですが、この2つの台風により、町内では4日間にわたり継続的な大雨に見舞われ、置戸地区全域を対象とした「土砂災害警戒情報」が発表されたことから災害対策本部を設置しました。その後、「常呂川が避難判断水位に達し、氾濫する恐れがある。」との判断から避

▼大雨により陥没した秋田中里線道路



難勧告を発令し、避難所や自主避難所を開設し、住民の安全確保を最優先に対応いたしました。最終的に避難所には、

延べ153名の方が避難されました。幸いにして、本町では人的被害はありませんでした。

〈主な被害状況〉

【住家被害】

- ・床上浸水 1戸
- ・床下浸水 5戸

【土木被害】

- 河川（町管理分）
- ・排水路土砂上げ17施設
- ・護岸ブロック修繕3箇所
- 道路（町道）
- ・舗装 10路線
- （路肩崩落、道路陥没等）
- ・未舗装 40路線
- （洗掘等）

【林業被害】

- 林道等 10路線

【町有施設被害】

- ・置戸パークゴルフ場
- ・勝山パークゴルフ場
- ・鹿の子沢
- ・ワカサギ孵化場
- ・おけと湖周辺
- （森林体験交流センター、ワカサギ釣り場等）
- ・町立墓地
- （勝山・置戸・境野）

作 況

9月1日現在の農作物の生育状況について報告いたします。

今年は4月から温暖傾向となり、融雪も順調に進み、4月下旬から5月上旬にぐずついた状況もありましたが、その後、6月上旬にかけて平均

気温は高く、日照時間も多く、各作物とも植付け作業は順調に進みました。6月中旬は、低温多雨でもありましたが、総じて農作物は順調に生育してきました。

しかし、8月の度重なる台風の通過に伴い、大雨、河川氾濫等から農作物への冠水や農地の流出、農業施設等への被害が発生しました。さらに

圃場の停滞水などから収穫作業に遅れを生じさせております。

作物別の作況状況につきましては、秋まき小麦、春まき小麦は6月低温多雨の影響もあり、減収となりました。秋まき小麦は「なまぐさ黒穂病」の羅病株の発生がみられ、次年度以降動向に注意が必要です。

馬鈴薯、たまねぎは、台風の影響により停滞水または冠水などで収穫作業の遅れや一部品質低下が懸念されますが収量は、前年並みを見込んでおります。

てん菜は、移植栽培、直播栽培ともに順調に終了し、作況圃における根周も同等の状況となっております。

国・道の直轄事業

置戸町内における国及び道の直轄事業については、網走開発建設部外3事業所関係で合計27件、総額7億5711万円で工事が進められております。事業費ベースで、前年度対比162.5%、2億9120万円の増額となっております。

北網ブロック議会議員研修会

北網ブロック町議会主催の議員研修会を10月20日各町から約80名の議員が参加し、美幌町において開催されました。はじめに研修会は、北網ブロック町議会議長会坂田会長の挨拶、次に開催地を代表して土谷町長の挨拶が始まり、北海道町村議会議長会事務局長の村川寛海氏による「議会運営の課題と議会の活性化」をテーマに講演が行われました。

講演終了後、次期開催地である訓子府町の上原議長の挨拶、最後に美幌町の大原議長の閉会挨拶で研修を終えました。

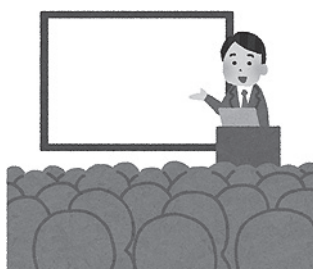
▼真空播種機で種まきをした最初の畑（てん菜）



お金のかからない政治のために、寄付禁止のルールを守りましょう。

あげず、
もらわず、
もとめず。

区 分	事業内訳	工事費(千円)
網走開発建設部	道路関係 4件	52,000
	河川関係 2件	6,400
オホーツク総合振興局(網走建設)	道路関係 8件	248,561
	河川関係 1件	8,000
オホーツク総合振興局(林務課)	林業関係 1件	82,604
オホーツク総合振興局(中部耕地)	農業関係 11件	359,546





岩藤孝一議員

仮称「クラフトパーク構想」の 早期実現に向けて

教育長

多くの方々の意見を聞く
色々な場面を設定しながら

▼仮称クラフトパークエリア



の復興」等の生活文化面の側面と一般社団法人おけと森林文化振興協会が担うオケクラフト販売の経営、経済

今後引き続き、作り手の皆さんや一般社団法人おけと森林文化振興協会の会員、準会員の皆さん、その他関係者のご意見をいただきながら意見交換を進めていく必要があると考えております。

A 私の答弁の範囲は限られていると思いますが、町長とも連携を取りながら、実現は早ければ早い方が良く、強く思っています。多くの方々の意見を聞く色々な場面を設定しながら新しい工芸館、クラフトエリアに向けての構想を作り上げていきたいと考えております。

Q 総合戦略では、将来の新規開業クラフトマンを13名と見込んでおり、生産教育の理念のもと振興を図らなければなりません。新規開業クラフトマンを見込むという事は、ハード面の整備が緊急の課題だと思います。今後に向けクラフトパークといわれていたエリア、そして森林工芸館の改修も早期の

A 第5次置戸町総合計画後期実施計画並びに置戸町まち・ひと・しごと総合戦略に明記されており、森林工芸館の改築時、周辺整備は、本年3月定例会における町長の答弁のとおり、平成30、31年度に予定しているところ。ソフト面については、新たな研修プログラムのもとで2年が経過し、現在5名を抱える作り手の養成、ものづくり、手仕事の復興」等の生活文化面の側面と一般社団法人おけと森林文化振興協会が担うオケクラフト販売の経営、経済

行為の両輪を担っていく、この両面の発展があり、オケクラフトの振興が図られると考えます。

ハード面の森林工芸館エリアの整備は、建築から30年経過し、リニューアルの時期にあり、森林工芸館から網走中部森林管理署までの間をオケクラフトゾーンとして配置、検討整備を協議していただければなりません。

再Q 平成29年度には具体的な形を見据えなければ30年度着工は難しいと思います。今後、進めていく上で総合計画、総合戦略、社会教育5カ年計画の3つが柱となると思いますが、計画策定に向けては観光や商工業といった色々な関係の方々を含めた組織、あるいは策定委員会等々を設け、意見集約して計画を作る必要があると思いますがいかがですか。



石井伸二議員

安心、安全の町づくりの為、防犯カメラやセンサーライトの設置を

町長 威圧感やプライバシーの面も…
喫緊の必要性は低いのでは

Q

安心、安全の町づくりの観点から、公共施設や民間の店舗改修補助等の際、防犯カメラやセンサーライト、防犯灯などの設置を推進すべきではないかと思います。

防犯、犯罪の事件解決や抑止だけではなく、失踪探しや徘徊等見守りといった観点から大変有効なものだと思っております。

今回の台風災害の経験を踏まえ、国や道と協議の上、主要な橋や道路に監視カメラ、定点カメラを付けさせてはどうか。

また、これから秋冬に向けて早く暗くなります。ソーラー独立型の街路灯設置の考えを伺います。

A

防犯面から申し上げますが、本町での盗難事件は、平成27年度において、車上荒らし2件、忍び込み、空き巣、灯油盗難、事務所荒らしが各1件で合計6件あり、平成28年度8月末で空き巣の被害が1件ありました。また、町防犯協会等が行う車両の防

犯診断では、診断車両444台点検中、エンジンキーが付いたままが24台、ドアロックがされていない車両が72台という調査結果であります。

警察からは車内に貴重品を置かない等の指導がありまして、広報やホームページ、情報メールを活用しながら町民一人一人が防犯意識を持つて、犯罪の芽を小さいうちに摘んでいく努力が必要です。

施設への防犯カメラ設置については、犯罪の抑止効果はありますが、来訪者に威圧感を与えることやプライバシー等の問題に配慮することでもご理解いただきたいと思います。

現在、公共施設への防犯カメラ設置状況は、置戸小学校、若者交流センターの2カ所で現時点ではこれを拡大する必要性はないように思います。

また、店舗改修時の防犯カメラ設置については、相談も含めて1件もありません。

定点カメラについて、常呂川の学友橋にある観測所の水位観測、鹿ノ子ダム流放監視映像などが国土交通省の

ホームページからも閲覧できるようにになっております。当面は消防団や職員による目視での対応に努めていきたいと思っております。

現在のところ、学校や地域から新たに街路灯設置の要望は聞いておりませんが、必要に応じて関係機関と設置についての協議をしたいと思っております。

警察や防犯協会、自治連とも協力しながら、今後とも安心、安全の町づくりに努めてまいりたいと思っております。

再Q

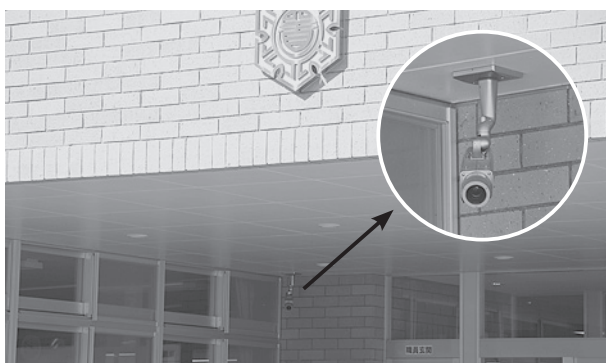
夜間災害時の避難勧告や停電を考慮し、公共施設周辺や道なりにソーラー独立型街路灯を設置する考えはないのか。また、スポーツセンターの高い位置にカメラを設置してはどうか、改めて考えを伺います。

A

防犯暴迫も含め、具体的な対応は様々な意見がある一方、非常に厳しい目もあることは事実であり、広範囲にわたっての議論が必要

だと思えます。

多様な考えの中で、個人が果たす責任も同時にあると思います。しかし、個人では守りきれない、やりきれない部分は、当然ながら行政としてやらなければならない点だと認識しております。置戸町の住民共通の理解と、共有できる着地点を見出していくことが、安全、安心の町を作っていく目標にあると思います。



置戸小学校に設置されている防犯カメラ

委員会の活動状況

平成28年7月下旬から
平成28年10月中旬まで

議会運営委員会

【8月5日】

▽第5回置戸町議会臨時会の運営等について

【9月21日】

▽第6回置戸町議会定例会の運営等について

総務常任委員会

【8月17日】

▽道路路面性状調査に基づく町道補修計画について
▽ダンプ等大型車両の更新計画について

【9月5日】

▽作況調査及び台風に伴う農作物被害調査

【9月8日】

▽町内行政調査の実施時期について

▽道内所管事務調査について

【9月16日】

▽マイナンバー制度について（進捗状況等）

▽職員の定員管理について

▽健康管理対策について

議員協議会

【9月8日】

▽一般社団法人おけと森林文化振興協会事業報告について

▽平成27年度置戸町財政健全化及び経営健全化の比率について

議会広報特別委員会

【10月7日】

▽議会広報第179号のクリックと第180号の編集について

（8月23日開催の議会広報研修会は、台風等の影響により、今年度については参加を見合わせました。）

議世事務局職員異動

8月1日付で、議世事務局職員の異動がありました。

▽議世事務局庶務係兼議事係（産業振興課商工観光係）

表 祐太郎

▽町づくり企画課財政係

（議世事務局庶務係兼議事係）

長尾 俊輔

あとがき



異常気象ともいえる8月中旬以降の4つの台風の影響で、北海道全体での被害総額は過去最悪の2740億円にも及ぶと言われていました。置戸町においても、避難勧告が出されたり、農林業、道路等の被害は多大なものがあり、未だに完全には把握できない状況にあります。

今定例議会は町長の緊急入院ということとで、会期が遅くなりました。また、議会開催の案内チラシの内容に不備もあり、一般の傍聴者がいないことなど、異例の定例議会となりました。「備えあれば憂いなし」と言いますが、全ての面において、しっかりと備えることに注意することの大切さを学びました。加えて、今回の自然災害を経験して住民相互の助け合いの重要性を強く感じたところでもあります。もうすぐ厳しい冬を迎えようとしています。安心して生活できるよう、何事にも油断せず留意していきましょう。

（右藤孝一）

議会を傍聴してみませんか？

議会のうごきをあなたの目と耳で!!

- ◇ 定例会は、3月・6月・9月・12月の4回開かれます。
- ◇ 臨時会は、必要の都度開かれます。
- ◇ ホームページ <http://www.town.oketo.hokkaido.jp>